

## 地域計画

策定年月日	令和 7 年 3 月 27 日
更新年月日	令和 7 年 5 月 15 日 令和 7 年 11 月 14 日 令和 7 年 6 月 13 日 令和 7 年 12 月 16 日 令和 7 年 7 月 15 日 令和 8 年 1 月 20 日 令和 7 年 8 月 15 日 令和 7 年 10 月 16 日
目標年度	
市町村名 (市町村コード)	筑西市 ( 082279 )
地域名 (地域内農業集落名)	下館南地区  (玉戸 布川 榎生山(幸町(一~三丁目)) 西方 一本松 二木成 野殿 下野殿 成田 島 塚原 下中山 蕨 大塚 上川中子 川連 徳持 深見 茂田 下岡崎、西榎生 東榎生 野田 西石田 旭ヶ丘1~4 嘉家佐和)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	1,611 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1,044 ha
② 田の面積	955 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	647 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	137 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	865 ha
(参考)区域内における70以上の農業者の農地面積の合計	234 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	114 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における○才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するよう努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

- ・本地域は、小貝川・勤行川・大谷川流域を中心として肥沃な水田地帯で耕地面積の約8割が水田となっており基盤整備が行われ大型機械による効率的な水稻作付が可能となっている。
- ・畑地の一部は小規模の基盤整備が行われているが、更なる大区画化や未整備地の基盤整備導入について検討していく必要がある。
- ・農業者の高齢化による離農増加と後継者不足が危惧されることから、新たな担い手確保が急務である。
- ・駅周辺など住宅密集地と近接する農地では農作業時の粉塵や騒音などへの苦情が懸念される。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・生産者が農産物の生産から販売まで主体的に取り組む6次産業化を推進し新たな収益の柱づくりを検討していく。
- ・基盤整備により効率的な水稻作付が可能となっているが、担い手の安定的な所得確保の観点からイチゴや花きなどの園芸作物栽培を推進し経営力の向上を図る。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

### (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

- ・農振農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域とする。
- ・農地利用は、認定農業者等の経営体が主に営農し、今後も地区外の経営体と連携して農地を受け入れていく。

### (2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	66.9 %	将来の目標とする集積率	67.9 %
--------	--------	-------------	--------

### (3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

- ・農地の集約化は、中心経営体である認定農業者などの農業の担い手に対し、地区内外の経営体と連携して農地の集約化による団地化を進めていく。

## 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

### (1) 農用地の集積、集団化の取組

- ・農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、担い手農業者の意向を踏まえ農地利用最適化推進委員と調整し農地中間管理機構を通じて進めていく。

### (2) 農地中間管理機構の活用方法

- ・農用地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手への経営意向を踏まえ段階的に集約化を図る。その際、農業委員や農地利用最適化推進委員と調整し、地権者の貸付意向の時期に配慮する。

### (3) 基盤整備事業への取組

- ・農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、更なる大区画化・汎用化等の基盤整備について地域の意向を踏まえ検討する。
- ・既存の用排水路等については、土地改良区を中心に適切に保全していく。
- ・畠地は未整備農地が多いため、基盤整備の導入について検討していく必要がある。

### (4) 多様な経営体の確保・育成の取組

- ・地域内外から意欲のある多様な経営体など担い手として育成を進めるため、関係機関と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。

### (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

- ・農業生産性向上のためスマート農業技術を活用した農作業受委託等の農業支援サービスの展開を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="radio"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="radio"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="radio"/>	③スマート農業	<input type="radio"/>	④畠地化・輸出等	<input type="radio"/>	⑤果樹等
	⑥燃料・資源作物等	<input type="radio"/>	⑦保全・管理等	<input type="radio"/>	⑧農業用施設	<input type="radio"/>	⑨耕畜連携等	<input type="radio"/>	⑩その他

#### 【選択した上記の取組内容】

- ① 鳥獣被害に対する獣害捕獲、追い払い等に取り組み、今後も獣友会や鳥獣被害対策協議会の支援を受け農業被害を抑制する。
- ② 多様化する消費者ニーズに対応するため、生産・流通・消費に係る支援を実施し、慣行栽培と調和のとれた有機農業の取組推進を図る。
- ③ スマート農業技術を活用した農作業受委託等の農業支援サービスの展開を図る。
- ⑦ 用排水路の補修及び農道整備など地域一体で取り組み、農業用施設の維持管理を図る。
- ⑧ 担い手の効率的な生産環境の維持及び向上のため、作業所又は倉庫などの農業用施設の整備促進を図る。

#### 4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5. 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、何よりも利用する者を記載するよう努めてください。

## 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

## 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

## 6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

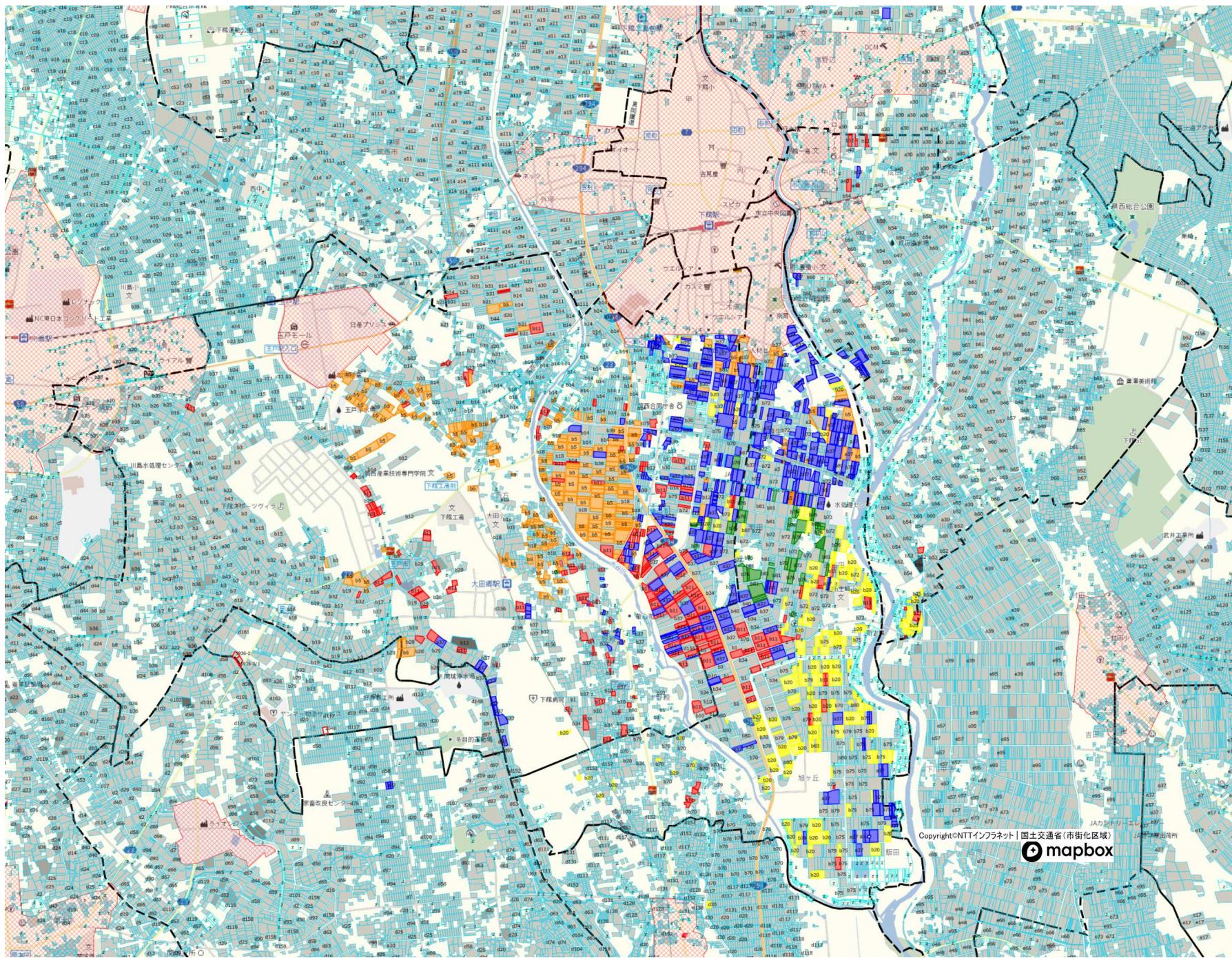
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	水稻・麦・大豆	8.5 ha	ha	水稻・麦・大豆	8.5 ha	ha	b1	
2	認農	水稻・麦・ソバ	2.4 ha	ha	水稻・麦・ソバ	2.4 ha	ha	a1	
3	認農	水稻・麦・ソバ	14.0 ha	ha	水稻・麦・ソバ	14.0 ha	ha	b3	
4	認農	水稻・麦・梨	7.0 ha	ha	水稻・麦・梨	7.0 ha	ha	b4	
5	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	52.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	52.0 ha	ha	b5	
6	認農	水稻	1.6 ha	ha	水稻	1.6 ha	ha	b6	
7	認農	水稻・野菜類・梨	12.0 ha	ha	水稻・野菜類・梨	12.0 ha	ha	b7	
8	認農	ネギ	0.6 ha	ha	ネギ	0.6 ha	ha	b8	
9	認農	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	b9	
10	認農	水稻	3.0 ha	ha	水稻	3.0 ha	ha	b10	
11	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	80.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	80.0 ha	ha	b11	法人
12	認農	水稻・ネギ・キャベツ	10.0 ha	ha	水稻・ネギ・キャベツ	10.0 ha	ha	b12	
13	認農	養鶏	ha	ha	養鶏	ha	ha	b13	畜産
14	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	30.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	30.0 ha	ha	b14	
15	認農	水稻	3.2 ha	ha	水稻	3.2 ha	ha	b15	
16	認農	水稻・そば・トマト・梨	0.2 ha	ha	水稻・そば・トマト・梨	0.2 ha	ha	b16	
17	認農	梨	1.4 ha	ha	梨	1.4 ha	ha	b17	
18	認農	水稻・麦	3.0 ha	ha	水稻・麦	3.0 ha	ha	b18	
19	認農	水稻・麦・梨	6.7 ha	ha	水稻・麦・梨	6.7 ha	ha	b19	
20	認農	水稻	3.3 ha	ha	水稻	3.3 ha	ha	b21	
21	認農	水稻・麦	4.2 ha	ha	水稻・麦	4.2 ha	ha	b22	
22	認農	水稻	1.3 ha	ha	水稻	1.3 ha	ha	b23	
23	認農	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	b24	
24	認農	水稻・麦・梨	3.2 ha	ha	水稻・麦・梨	3.2 ha	ha	a10	
25	認農	水稻・麦・ソバ	6.0 ha	ha	水稻・麦・ソバ	6.0 ha	ha	b26	
26	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	90.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	90.0 ha	ha	a37	法人
27	認農	水稻	1.4 ha	ha	水稻	1.4 ha	ha	b28	
28	認農	水稻	1.8 ha	ha	水稻	1.8 ha	ha	b29	
29	認農	水稻	1.3 ha	ha	水稻	1.3 ha	ha	b30	
30	認農	水稻・ソバ	12.0 ha	ha	水稻・ソバ	12.0 ha	ha	b31	
31	認農	水稻・麦・梨	13.0 ha	ha	水稻・麦・梨	13.0 ha	ha	b32	
32	集	水稻・麦・大豆	32.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	32.0 ha	ha	b33	
33	集	水稻・麦・大豆	36.7 ha	ha	水稻・麦・大豆	36.7 ha	ha	b34	
34	集	水稻・麦・大豆 他	22.1 ha	ha	水稻・麦・大豆 他	22.1 ha	ha	b35	
35	集	水稻・麦・大豆・ソバ・野菜・梨	25.3 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	25.3 ha	ha	b36	
36	認農		0.0 ha	ha	リーフレクス(水耕・植物工場)	0.1 ha	ha	b38	法人
37	認農	水稻・麦・大豆	25.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	25.0 ha	ha	b39	
38	認農	水稻・麦・大豆・そば	10.3 ha	ha	水稻・麦・大豆・そば	10.3 ha	ha	b40	
39	認農	水稻・梨	10.0 ha	ha	水稻・梨	10.0 ha	ha	b41	
40	認農	キャベツ	2.1 ha	ha	キャベツ・ほうれん草他	2.1 ha	ha	a22	法人
41	認農	水稻・梨	7.5 ha	ha	水稻・梨	7.5 ha	ha	b43	
42	認農	水稻	2.3 ha	ha	水稻	2.3 ha	ha	b44	
43	認農	ネギ	0.2 ha	ha	ネギ	0.2 ha	ha	b45	
44	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	5.7 ha	ha	水稻・麦・大豆	5.7 ha	ha	b46	
45	認農	水稻	30.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	30.0 ha	ha	b47	
46	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	6.5 ha	ha	水稻・麦・大豆	6.5 ha	ha	b48	
47	認農	水稻・野菜	1.0 ha	ha	水稻・野菜	1.0 ha	ha	f123	
48	認農	水稻・麦・大豆	25.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	25.0 ha	ha	b50	法人
49	認農	水稻	4.2 ha	ha	水稻	4.2 ha	ha	a40	
50	認農	水稻・温室トマト	23.0 ha	ha	水稻・温室トマト	23.0 ha	ha	b52	
51	認農	水稻・麦・ソバ	34.0 ha	ha	水稻・麦・ソバ	45.0 ha	ha	b53	法人
52	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	18.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	18.0 ha	ha	b54	
53	認農	水稻・麦・ソバ	5.0 ha	ha	水稻・麦・ソバ	5.0 ha	ha	b55	
54	集	水稻・麦・大豆・ソバ	33.5 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ	33.5 ha	ha	b57	
55	認農		0.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	3.0 ha	ha	e19	法人

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
56	認農	イチゴ	0.2 ha	ha	イチゴ	0.2 ha	ha	b59	
57	認農	水稻	24.0 ha	ha	水稻	24.0 ha	ha	b60	
58	認農	水稻・そば・牧草	7.0 ha	ha	水稻・そば・牧草	7.0 ha	ha	b61	
59	認農	水稻・麦・花き・さつまいも	10.0 ha	ha	水稻・麦・花き・さつまいも	10.0 ha	ha	b63	
60	認農	水稻・麦	4.0 ha	ha	水稻・麦	4.0 ha	ha	b64	
61	認農	水稻・そば	7.0 ha	ha	水稻・そば	7.0 ha	ha	b65	
62	認農	露地野菜・ねぎ・枝豆	0.0 ha	ha	露地野菜・ねぎ・枝豆	2.0 ha	ha	a23	
63	認農	水稻・ナス	15.2 ha	ha	水稻・ナス	15.2 ha	ha	b67	
64	認農	水稻・ぶどう	2.0 ha	ha	水稻・ぶどう	2.0 ha	ha	b68	
65	認農	水稻・飼料用米	6.0 ha	ha	水稻・飼料用米	6.0 ha	ha	b70	法人
66	認農	水稻・麦・大豆	29.0 ha	ha	水稻	29.0 ha	ha	b72	
67	認農	水稻・麦・大豆・ソバ	55.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・ソバ・野菜	55.0 ha	ha	b20	
68	認農	水稻・麦・大豆	40.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	40.0 ha	ha	b75	
69	集	水稻・麦・大豆	55.4 ha	ha	水稻・麦・大豆・野菜	55.4 ha	ha	b76	
70	集	水稻・麦・大豆	25.7 ha	ha	水稻・麦・大豆	25.7 ha	ha	b77	
71	認農	水稻・麦・大豆	10.0 ha	ha	水稻・麦・大豆・そば	10.0 ha	ha	b79	
72	認農	水稻・麦	3.8 ha	ha	水稻・麦・大豆・ネギ	3.8 ha	ha	b80	
73	認農	水稻・麦・大豆	12.0 ha	ha	水稻・麦・大豆	12.0 ha	ha	b81	
74	認農	水稻・麦・ソバ	10.0 ha	ha	水稻・麦・ソバ	10.0 ha	ha	b82	
75	認農	水稻・小麦・大豆	21.0 ha	ha	水稻・小麦・大豆	21.0 ha	ha	b83	
76	認農	水稻・小麦・大豆	1.4 ha	ha	水稻・小麦・大豆	1.4 ha	ha	b84	
77	認就	水稻・小麦・大豆	2.2 ha	ha	水稻・小麦・大豆	2.2 ha	ha	b85	
78	認就	水稻・小麦・大豆	1.6 ha	ha	水稻・小麦・大豆	1.6 ha	ha	b86	
79	認農	水稻・小麦・大豆	3.1 ha	ha	水稻・小麦・大豆	3.1 ha	ha	b88	
80	認農	梨	0.8 ha	ha	梨	0.8 ha	ha	b90	



紐づけ地図  
目標地図 担い手(下館南)

a37  
b11  
b76  
b20  
b5  
z

mapbox

Copyright©NTTインフラネット | 国土交通省(市街化区域)